

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	10時のお茶を入居者と一緒に楽しんでいるが、昼食は職員それぞれに食事をしている。食事をより楽しむ支援の充実を図ることを検討。	10時15時のお茶を一緒に頂き、会話を楽しむ。昼食も同じものを一緒に頂き食事を楽しむ。	評価を受け、職員で話し合いをし、10月2日より一定期間、昼食時、一緒に同じものを頂く事とした。より良い食事の提供を目指して食事をした人と作った人にアンケートを開始した。	1か月
2	35	災害対策がなされているが、いざという時の協力者として近隣に協力を求めることを検討	いざという時に助けていただける方やその方法を構築する。	今まで自治会長、消防団等も当たるが明確な回答が得られずそのままになっていた。駐在所を窓口とし、避難準備や災害時の応援等要請を行う事とする。	1か月
3	4	①運営推進委員にご家族代表がない ②地域の方など出席者が少ない	①ご家族様でお仕事をされていない方に依頼する ②駐在所・小学校校長先生にお願いする。	①ご家族様で引き受けていただけそうな方に依頼する。 ②出向いて説明し、お願いする。	6か月
4		個別外出や個別ケアの充実が出来るように日々の業務の中で時間を作れるような職員との連携のととり方と工夫	気楽に外出を楽しみ当たり前のように行えるようになる。目標を持った作品作りを通じてやりがいを感じて頂く。	①文化祭や幼稚園児との交流を目標に作品を作り上げる。 ②個別に行きたい買い物や食べたい物を食べるに気軽に行けるような職員間の連携と工夫	1年
5					年